

問 題 小論文

資料1は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する記事である。

資料2は、国連 WFP (World Food Programme) の活動「学校給食プログラム (School Feeding)」に関するデータである。

資料3は、学校給食プログラムの効果を示したものである。

問1

新型コロナウイルス感染症拡大により、

(1) 子どもたちにとってどのような問題が発生しているのか、

(2) その問題に対してどのような対策を WFP は行おうとしているのか、
について資料1・資料2からわかることを書きなさい。

(1) については200字以内、(2)については40字以内で書きなさい。

問2

給食支援を受けられるはずが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で給食支援を受けられなくなってしまった女の子は、計算上、約何万人と言えるか。式と答えを書きなさい。

問3

学校給食プログラムが、どのような4つの効果をもつのか、資料3の図からわかることを述べなさい。全体で120字以内で書きなさい。

問4

4つの効果それぞれがなぜ学校給食プログラムによってもたらされるのか、4つの効果と学校給食プログラムの関係性について、資料1、資料2、資料3すべてを参考にし、それらの資料からわかることを述べなさい。600字以内で書きなさい。

【資料1】 出典：朝日新聞デジタル (2020年3月21日)

<https://digital.asahi.com/articles/ASN3P44YTN3PUHBI003.html>

【資料2】 出典：

「国連 WFP の学校給食プログラム：学校給食からひろがる未来が、きっとある」

<https://www.jawfp.org/lp/schoolmeals/>

【資料3】 出典：Donald A. P. Bundy, Nilanthi de Silva, Susan Horton, Dean T. Jamison, George C. Patton(Ed), (2018). Child and Adolescent Health and Development: *Re-Imagining School Feeding: A High-Return Investment in Human Capital and Local Economies*. Disease Control Priorities (third edition), Volume 8. International Bank for Reconstruction and Development. Washington, D.C.

https://dcp-3.org/sites/default/files/resources/CAHD_eBook.pdf